

【令和7年度実施】瀬戸市職員採用試験＜新卒・第二新卒(保育職)＞ 合格者の声

No.	合格者の声
1	瀬戸市は地域全体で子どもを大切に育てる温かい雰囲気があり、安心して保育に向き合える環境に魅力を感じて受験しました。試験を通しては、知識だけでなく、自分の思いや考えを自分の言葉で伝えることの大切さを強く実感しました。試験本番は不安や緊張もありましたが、努力を重ねることで自信を持って自分をアピールすることができました。合格した今は大きな喜びと同時に、保育者としての責任の重さを感じ、身の引き締まる思いです。受験生の皆さんも、自分らしさを大切にしながら、最後まで諦めずに挑戦してほしいです。
2	私はずっと保育士として働きたいと思っていたので大学の教授に相談し福利厚生がしっかりしており、働き続けることが比較的多い公務員になりたいと思いました。また、瀬戸市で働いている先輩から仕事と私生活を充実させることができると聞いたことと私がしたい保育と同じだったため瀬戸市で働きたいと考えていました。瀬戸市以外にも試験を受けていたため、瀬戸市職員の方々の温かさをより感じました。瀬戸市の試験は簡単ではありませんが、その分素敵な環境が整っていると私は感じます。最後まで諦めずに頑張ってください。
3	私は、生まれも育ちも瀬戸市で過ごしました。瀬戸市には保育園だけでなく、交通児童遊園やせとっ子ファミリー交流館などの子育て支援の場が多くあることが魅力だと思います。私もよく通っていました。瀬戸市職員となることで、支援を必要としている多くの子どもたちや保護者の方、地域の方と関わることができ、次は私自身が保育士として子どもたちや保護者の方を支援していきたいと思います！また、試験は面接から実技まで幅広く行うため、対策が大変でしたが、合格した今は達成感と瀬戸市職員としての責任感を持ち、誇りを感じています！
4	生まれも育ちも瀬戸市で、優しく温かい瀬戸市の方々に見守られて育ってきました。お世話になった地元への感謝を形にしたいと思い、瀬戸市の保育士を目指し始めました。週に一度、瀬戸市の保育園に行き、勉強させてもらう中で、温かい雰囲気子どもと関わる瀬戸市の保育士の方々に魅力を感じ、私も瀬戸市の保育士になりたいと強く感じました。 試験は緊張しましたが、試験官の方々が温かい雰囲気です話してくださり、準備してきたことを発揮することができました。皆さんの精一杯の力が発揮できることを祈っています。応援しています！
5	瀬戸市は、地域に根ざした子育て支援や公立保育園としての役割を大切に、子ども一人ひとりの育ちを丁寧に支えている点に魅力を感じました。試験を通して、知識や技術だけでなく、人柄や保育に対する姿勢を重視している自治体であることを強く感じました。面接では自分の思いを受け止めてもらえたことで、瀬戸市の保育士として働くイメージがより明確になりました。合格した今は、選んでいただいた責任の重さを感じるとともに、瀬戸市の一員として子どもや保護者、地域に信頼される保育士になりたいという気持ちがより一層強くなっています。
6	瀬戸市の自然豊かな環境と、実習先の公立保育園で子どもたちがのびのびと過ごす姿を魅力的に感じ「私もこの場所で保育士として働きたい」と思い公務員を目指しました。 試験対策中は、不安な気持ちに押しつぶされそうになったり、何度も心が折れそうになったりしましたが、諦めずに努力を続けて本当に良かったと感じています。今は春から始まる新しい生活が楽しみです。 自分を信じて、最後まで笑顔を忘れずに頑張ってください！応援しています。

【令和7年度実施】瀬戸市職員採用試験＜新卒・第二新卒(保育職)＞ 合格者の声

No.	合格者の声
7	せとものまつりやひなまつり等のイベントに参加させていただいたことがあるのですが、どの場面でも、交流する方々が温かくフランクに接して下さったことが思い出に残っています。この優しさあふれる市民性を子どもたちの世代にもつなげたいと思い、瀬戸市を志望しました。合格した今は、就職に緊張しつつも、4月から保育士として地域や保護者の方々と交流し、新たな瀬戸市の魅力を発見しつつ、ともに子どもたちの成長を見守られることを楽しみにしています。